

三脚機能付シューティンググリップ Shooting Grip With Mini Tripod Poignée de déclenchement avec mini-trépied 小型三脚架拍摄手柄

取扱説明書

Operating Instructions

Mode d'emploi

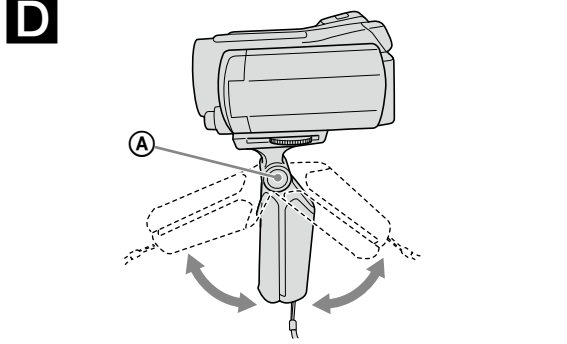
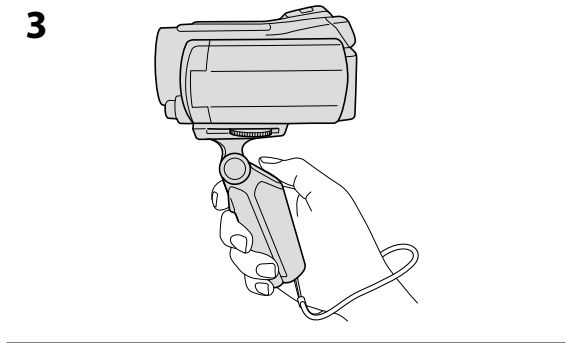
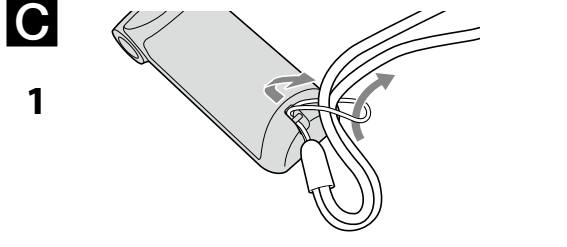
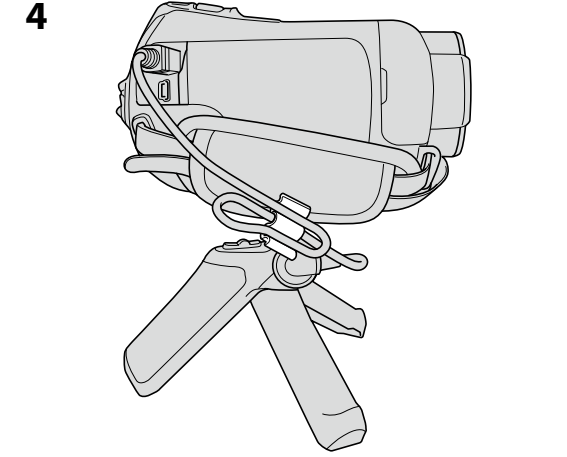
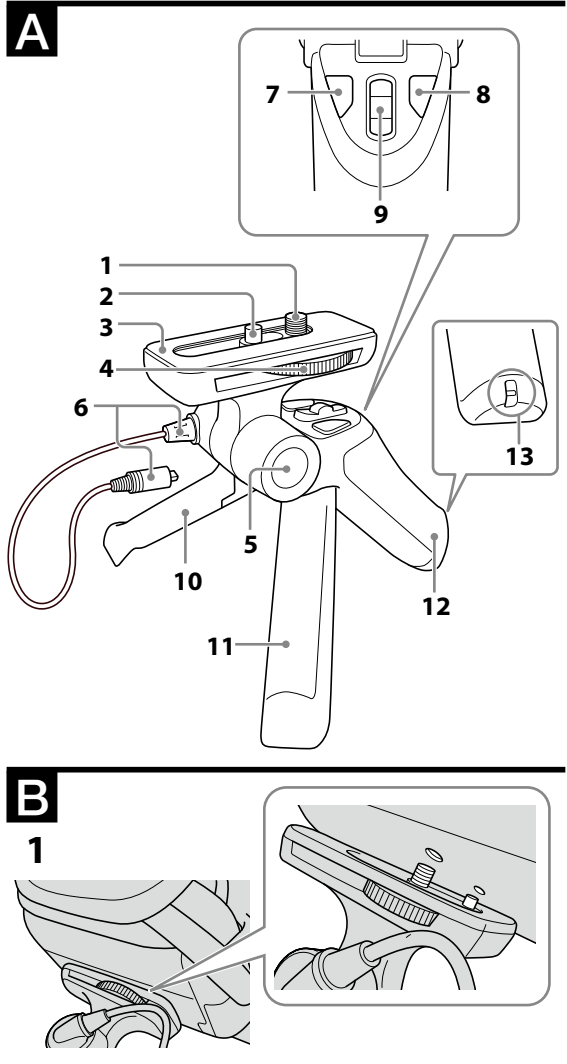
使用说明书

GP-AVT1

© 2009 Sony Corporation Printed in Japan

<http://www.sony.net/>

この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。
Printed on 70% or more recycled paper using VOC (Volatile Organic Compound)-free vegetable oil based ink.



よくあるお問い合わせは、解決方法などはホームページでご確認ください。
<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル0120-333-020	フリーダイヤル0120-222-330
携帯電話・PHS一部のIP電話0466-31-2511	携帯電話・PHS一部のIP電話0466-31-2531

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「400」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通） 0120-333-369
受付時間 月～金9:00～20:00 土・日・祝日9:00～17:00

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

日本語

お買い上げいただきありがとうございます。

【警告】 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この**取扱説明書をよくお読み**のうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

【警告】 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る
- 故障したら必ず、ソニーの相談窓口にご相談する

警告表示の意味
取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

【注意】 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号	行為を指示する記号
指差し	指示

【注意】 下記の注意事項を守らないと、けがをすることがあります。

ビデオカメラが十分に安定した状態で、落とさないようにグリップを取り付ける。
落下してカメラを破損したりけがの原因となる場合があります。

積載ビデオカメラ重量を守る
制限重量1kg（電池その他含む）を超えると、グリップが倒れたりしてけがの原因となる場合があります。三脚として使用するとき、積載重量を超える力を加えると脚の部分が破損する恐れがあります。

グリップとして使用するとき、かならずストラップに手を通して持つてください。

カメラノブは確実に締め付けて固定する
締め付けが弱いと、ずれたりはずれたりして、ビデオカメラの破損や人にけがを負わせる原因となる場合があります。

脚の開閉、グリップの角度調整には充分注意を払う
指などをはさみ、思わぬけがをすることがあります。

使用上のご注意

- グリップの角度を調整するときは、安全のため操作部に指を置かないでください。またビデオカメラを片方の手でしっかり持って、落とさないように注意してください。
- グリップの角度を調整するときは角度調整ボタンを確実に押し込んでから行い、調整後は角度調整ボタンが戻りきったことを確認してから使用してください。角度調整ボタンが戻らない場合は、角度を微調整してください。
- 三脚として使用するとき、
 - －脚を完全に広げて、水平な場所でご使用ください。
 - －ビデオカメラが転倒しないか、バランスを確認してから手を離してください。
 - －コンバージョンレンズなどのアクセサリをご使用の場合は、バランスを再度確認してください。アクセサリによっては、使用できない場合もあります。
 - －風・振動などで転倒のおそれのある場所でのご使用は避けてください。
- 落としたり、液体がかかかったりしないようにていねいに扱ってください。
- 直射日光の当たるところや暖房器具のそばなど温度の高いところや、湿気の多いところには置かないでください。
- ご使用後はビデオカメラからはずし、付属ポーチに収納して保管してください。
- コードはコードクランパーを使って整理してください。
- A/Vリモート端子を抜き差しするときは必ずプラグ部分を持ってまっすぐ抜き差ししてください。無理に抜き差しすると破損の恐れがあります。

- お手入れについて**
- 汚れたら、やわらかい布に中性洗剤溶液を含ませてふいてから、乾いた布でからぶきしてください。
 - 海岸など、潮風の当たる所で使用したあとは、乾いた布でよくふいてください。

特長

- 脚を広げると三脚としてもお使いいただけるグリップリモコンです。
- A/Vリモート端子搭載のビデオカメラに接続し、快適なリモコン操作ができます。
- 握りやすいグリップにより、自然な姿勢で撮影できます。また左右どちらの手でも操作可能です。
- 高いアングルから低いアングル、自分撮りなど様々なアングルで撮影できます。
- 三脚として安定した撮影ができます。
- リモコンには撮影の基本機能（動画撮影、静止画撮影、ズーム）があります。

A 各部の名前

- 1 カメラネジ
- 2 カメラボス
- 3 カメラ台
- 4 カメラノブ
- 5 角度調整ボタン
- 6 A/Vリモート端子
- 7 START/STOP ボタン
- 8 PHOTO ボタン
- 9 ズームボタン
- 10 脚R
- 11 脚L
- 12 グリップ部
- 13 ストラップ穴

B ビデオカメラを取り付ける

バッテリーやカセット、"メモリースティック"、ディスクなどは、本機を取り付ける前にビデオカメラにセットしてください。

ビデオカメラや本機を落とさないようにご注意ください。

- 1 **本機とビデオカメラをしっかりと手で持った状態でカメラボスとカメラネジをビデオカメラ底面の穴に合わせる。** (図-1)
ご注意
 - カメラボスは可倒式です。ボス穴の有無に合わせて、倒したり引き起こしたりしてご使用ください。
 - ご使用のビデオカメラにボス穴がある場合はカメラボスを立てて取り付けてください。カメラボスが倒れている場合は、先の細いもので引き起こしてから取り付けてください。
 - ご使用のビデオカメラにボス穴が無い場合は、カメラボスを倒してから取り付けてください。
- 2 **カメラノブを回してカメラネジをゆるく締め、カメラ台を前後に動かして前後のバランスを調整する。**
- 3 **安定する位置で、カメラノブを止まるまで回してカメラ台を固定する。**
- 4 **A/Vリモート端子をビデオカメラのA/Vリモート端子に接続する。**
コードが長い場合は、コードクランパーに挟んでください。(図-4)

三脚として使う

- 1 **脚が完全に開いていることを確認する。**
- 2 **前後のバランスを確認する。**
カメラ台の角度、ご使用のビデオカメラによっては、バランスがとれず三脚が不安定になる場合があります。不安定な状態では使用しないでください。

ご注意

三脚として使う場合は、必ず水平な場所に置いてください。

C グリップとして使う

- 1 **ハンドストラップを取り付ける。** (図-1)
- 2 **脚R、脚Lが開いている場合は、脚R、脚Lを閉じる。**
- 3 **ストラップを手に通してグリップを持つ。** (図-3)
ビデオカメラを片方の手で支えながら、グリップを握ってください。
イラストC-3のように指を置くと、安定した撮影ができます。

Dグリップの角度を調整する
角度調整ボタン①を押すとグリップの角度を約10°ずつ変更することができます。

- 1 **角度調整ボタン①を奥まで押し込みながら、グリップを希望の角度に調整する。**
角度調整ボタンを押すときは、片方の手でビデオカメラを支えてから行うってください。支えていないとビデオカメラが一気に傾くことがあります。
- 2 **角度調整ボタンが戻りきる角度で固定する。**
ビデオカメラの重心を少し前にするると、リモコン操作しやすくすることができます。

- ご注意**
- 角度調整ボタンが戻りきっていることを確認してください。角度調整ボタンが戻りきっていない場合は固定されています。ビデオカメラを押さえながらグリップを少し動かして角度調整ボタンが戻る位置を探してください。
 - ご使用のビデオカメラによっては、角度を変えるのとバランスが不安定になることがあります。その場合は、バランスが安定する角度に調整し直してください。
 - グリップの角度によってはリモコン操作ができない場合があります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

リモコンで操作する
お手持ちのビデオカメラの取扱説明書もあわせてお読みください。

- 電源を入れる**
- 1 **ビデオカメラの電源を入れ、スタンバイ状態にする。**
 - 2 **ビデオカメラを動画または静止画の状態にする。**

ご注意
スタンバイ状態がしばらく続くと、自動的に電源が切れる場合があります。再びスタンバイ状態にするには、ビデオカメラの電源を「ON」にします。

動画を撮影するには
START/STOPボタンを押す。

撮影を止めるには、もう一度START/STOPボタンを押す。

静止画を撮影するには
PHOTOボタンを軽く押ししたまま画像を確認し、深く押し込む。

ズームする
ズームボタンを押す。
T側(望遠)：被写体が大きく写る。
W側(広角)：被写体が小さく写る。
ズームボタンをさらに押すと速くズームインします。ズームボタンの凸部を前後に動かしても操作できます。

- A/Vリモート端子非搭載の以下のビデオカメラでもリモコン操作ができます。
 - HDR- CX7, CX6, HC9, HC7, HCS, HC3, SR8, SR7, SR5, SR1, UX7, UX5, UX3, UX1
 - DCR- DVD908, DVD905, DVD808, DVD805, DVD803, DVD755, DVD708, DVD705, DVD703, DVD653, DVD608, DVD605, DVD602, DVD508, DVD506, DVD505, DVD506, DVD505, DVD408, DVD406, DVD405, DVD404, DVD403, DVD308, DVD306, DVD305, DVD304, DVD205, DVD203, DVD202, DVD109, DVD108, DVD106, DVD105, DVD103, DVD92, HC96, HC94, HC90, HC48, HC47, HC46, HC45, HC44, HC43, HC42, HC41, HC40, HC39, HC38, HC37, HC36, HC35, HC33, HC32, HC30, HC26, HC24, HC23, HC22, HC21, HC20, HC19, HC17, PC1000, PC55, PC53, SR300, SR290, SR200, SR190, SR100, SR90, SR82, SR80, SR72, SR70, SR62, SR60, SR52, SR50, SR42, SR40, SR33, SR32, SR30

対象のビデオカメラは、すべての国や地域で取り扱っていない場合があります。

撮影が終わったら
ビデオカメラの電源を「OFF」にする。

お手持ちのビデオカメラの取扱説明書もあわせてお読みください。

ビデオカメラを取りはずす

- 1 **カメラノブをゆるめ、カメラ台からビデオカメラをはずす。**
- 2 **脚をたたむ。**

持ち運びについて
チャリングポーチに入れてください。
ご注意
ビデオカメラを取り付けたままで、持ち運ばないでください。

主な仕様

積載カメラ重量	1 kg以下(電池その他含む)
リモコン機能	START/STOPボタン、PHOTOボタン、ズームボタン(W/T)
外形寸法	
収納状態	約45×132×68 mm (幅/高さ/奥行)
三脚状態	約127×96×114 mm (幅/高さ/奥行)
リモートコードの長さ	約 250 mm
使用温度範囲	0℃～40℃
質量	約114 g
同梱物	シューティンググリップ、ハンドストラップ、コードクランパー、チャリングポーチ、印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

保証書とアフターサービス

- 保証書**
- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
 - 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
 - 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときは**まずチェック**をこの取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合があります。お問い合わせ先は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

- ご相談になるときは次のことをお知らせください。**
- 型名：GP-AVT1
 - 故障の状態：できるだけ詳しく
 - お買い上げ年月日

English

Thank you for purchasing this Sony Shooting Grip with Mini Tripod. Before operating this unit, please read this manual thoroughly, and retain it for future reference.

WARNING

To reduce fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

For the Customers in the U.S.A.

CAUTION
You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

NOTE:
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, it can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- －Reorient or relocate the receiving antenna.
- －Increase the separation between the equipment and receiver.
- －Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- －Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For Customers in the U.S.A. and Canada
This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

For the Customers in Europe
⚠Notice for the customers in the countries applying EU Directives
The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan. The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

Disposal of Old Electrical & Electronic Equipment (Applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems)

This symbol on the product or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it shall be handed over to the applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local Civic Office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

Notes on use

- When adjusting the grip angle, do not put your finger on the control panel to keep the video camera stable. Firmly hold the video camera with your other hand so that it does not drop.
- When adjusting the grip angle, press the angle adjusting button fully and check that it is fully returned before use. If it is not fully returned, finely adjust the grip angle back and forth.
- When using this unit as a tripod:
 - －Spread the legs fully and set it on a flat surface.
 - －Check the video camera is secure and the tripod is balanced before removing your hands.
 - －Check that the tripod is balanced after attaching a conversion lens or other accessories. You may not be able to use the tripod with some accessories.
 - －Do not use the tripod in a place where it may fall over due to strong wind, vibration etc.
- Be careful not to drop the tripod or spill liquid on it.
- Do not leave this unit in direct sunlight, near a heater, or in a very humid place.
- Detach the tripod from the video camera and store it in the supplied pouch after use.
- Gather any excess length of cord with the cable clasper.
- Always insert and remove the A/V remote connector in a straight direction while holding the plug. Forcibly inserting or removing it may damage the A/V remote connector of this unit or the video camera.

- Cleaning**
- Clean this unit with a soft cloth slightly moistened with a mild detergent solution.
 - After using this unit in a place subject to sea breezes, wipe it well with a dry cloth.

Features

- The GP-AVT1 is a grip with remote control function for video cameras. You can also spread the legs of this unit and use it as a tripod.
- You can use the built-in remote commander to operate video cameras equipped with a Sony A/V remote connector.
- The easy-to-hold grip enables recording in a natural posture. The remote commander can be operated by the right or left hand.
- You can record from various angles: high or low angle, or even mirror image angle.
- Using this unit as a tripod enables steady recording.
- The remote control functions include basic recording functions (movie/still recording, zoom).

A Identifying the parts

- 1 Camera mounting screw
- 2 Pin
- 3 Camera seat
- 4 Camera mounting knob
- 5 Angle adjusting button
- 6 A/V remote connector
- 7 START/STOP button
- 8 PHOTO button
- 9 Zoom button
- 10 R-Leg
- 11 L-Leg
- 12 Grip
- 13 Strap hole

B Mounting the Video Camera

Install the battery pack and a "Memory Stick" media, disk or cassette in the video camera before mounting to this unit.

Be careful not to drop the video camera or this unit.

- 1 **Holding this unit and the video camera firmly, align the pin and camera mounting screw with the positioning holes on the bottom of the video camera.** (図-1)
Notes
 - The pin is retractable. Retract it or pull it out depending on whether your video camera has a positioning hole.
 - If your video camera has a positioning hole for the pin, keep the pin extended from the camera seat and attach the video camera. If the pin is retracted, pull it from the camera seat using a sharp-pointed object before attaching the video camera.
 - If your video camera has no positioning hole for the pin, retract the pin into the camera seat before attaching the video camera.
- 2 **Lightly tighten the camera mounting screw by turning the camera mounting knob and adjust the balance by sliding the camera seat forwards or backwards.**
- 3 **Hold the video camera in a stable position and secure the camera seat by fully tightening the knob.**
- 4 **Insert the A/V remote connector into the A/V remote connector of the video camera.**
Gather any excess length of cord with the cable clasper. (図-4)

Using as a tripod

- 1 **Check that the legs are spread fully.**
- 2 **Check the forward/backward balance of the tripod.**
The tripod may become unstable due to the angle of the camera seat or if your video camera becomes imbalanced by accessories, battery etc. Do not use in such a case.

Notes
When using as a tripod, place it on a flat surface.

C Using as a shooting grip

- 1 **Attach the hand strap into the strap hole.** (図-1)
- 2 **If the R-leg and L-leg are spread, fold them away.**
- 3 **Put your hand through the strap and hold the grip.** (図-3)
When you hold the grip, hold the video camera with your other hand.
Putting your fingers on the grip as shown in illustration ③-3 enables steady recording.

D Adjusting the grip angle

You can change the grip angle in increments of approximately ten degrees by pressing the angle adjusting button ①.

- 1 **Adjust the grip to the desired angle while fully pressing the angle adjusting button ①.**
When pressing the angle adjusting button, hold the video camera with your other hand. If you do not keep the video camera steady, it may tilt to one side.
- 2 **Lock the grip at the angle at which the angle adjusting button is returned.**
Adjusting the center of gravity slightly further forward makes it easier to operate the remote commander.
Notes
 - Check that the angle adjusting button is fully returned. The grip only locks when the angle adjusting button is fully returned. If necessary, adjust the position of the grip slightly while holding the video camera until the angle adjusting button is fully returned.
 - Depending on your video camera, adjusting the grip angle may make the tripod unstable. If this happens, readjust the grip angle.
 - You may be unable to operate the remote commander at certain grip angles. In this happens, readjust the grip angle.

Using the Remote Commander

For full details, refer to the operating instructions supplied with the video camera.

Turn on the power of the video camera

- 1 **Turn on the power of the video camera and set it to standby mode.**
- 2 **Set the video camera to movie or still image mode.**

Notes
If you leave the video camera in standby mode for a certain time, it turns off automatically. To resume standby mode, turn the power back on.

How to record a moving image

Press the START/STOP button.
To stop recording, press the START/STOP button again.

How to record a still image

Lightly press and hold the PHOTO button to check the image and then fully press the button to record it.

How to zoom

Press the Zoom button.
T side (telescope): Subject appears closer.
W side (wide angle): Subject appears farther away.
Pressing the Zoom button longer makes zooming faster.
You can also zoom in or out by moving the raised central portion of the zoom button back and forth.

- You can also operate the remote commander when using any of the following video cameras that are not equipped with an A/V remote connector.
 - HDR- CX7, CX6, HC9, HC7, HCS, HC3, SR8, SR7, SR5, SR1, UX7, UX5, UX3, UX1
 - DCR- DVD908, DVD905, DVD808, DVD805, DVD803, DVD755, DVD708, DVD705, DVD703, DVD653, DVD608, DVD605, DVD602, DVD508, DVD506, DVD505, DVD408, DVD406, DVD405, DVD404, DVD403, DVD308, DVD306, DVD305, DVD304, DVD205, DVD203, DVD202, DVD109, DVD108, DVD106, DVD105, DVD103, DVD92, HC96, HC94, HC90, HC48, HC47, HC46, HC45, HC44, HC43, HC42, HC41, HC40, HC39, HC38, HC37, HC36, HC35, HC33, HC32, HC30, HC26, HC24, HC23, HC22, HC21, HC20, HC19, HC17, PC1000, PC55, PC53, SR300, SR290, SR200, SR190, SR100, SR90, SR82, SR80, SR72, SR70, SR62, SR60, SR52, SR50, SR42, SR40, SR33, SR32, SR30

Not all video cameras are available in all countries or regions.

After recording

Press the POWER button to turn off the video camera.

For full details, refer to the operating instructions supplied with the video camera.

Removing the video camera

- 1 **Loosen the camera mounting knob and remove the video camera from the camera seat.**
- 2 **Fold the legs away.**

Carrying this unit
Carry this unit in its carrying pouch.
Notes
Do not carry this unit with a video camera attached to it.

Specifications

Maximum load	1 kg (35.3 oz)
--------------	----------------

